

ご縁と絆のコンサート 2020

～音楽で癒しや安らぎを、私たちは皆様の心の復興を応援します～

実施報告書



in仙台市
宮城野区

11月7日(土) 15:00～
田子西市営住宅 集会所

in陸前高田市

11月8日(日) 13:30～
アバッセたかた パブリックスペース

各地の自治体職員有志によるコンサートの会

概要

「各地の自治体職員有志によるコンサートの会(以下『コンサートの会』と言います。)」は、当会のコンサート活動の前身である「福岡市職員音楽会実行委員会(以下『福岡市職員音楽会』と言います。)」が平成24年から東日本大震災の被災地を訪問して開催してきました復興応援コンサートを平成29年度からも引き続き開催するため、“音楽で癒しや安らぎを、私たちは皆様の心の復興を応援します”をコンセプトに、各地の自治体職員のアマチュア音楽愛好家に出演をお誘いして「コンサートの会」を平成29年4月に結成しました(現在「コンサートの会」の会員は北海道から沖縄まで35の県庁・市町村の職員71名)。

当会では、令和2年11月に東日本大震災の被災者の皆様に音楽を楽しんでいただくと共に、私たちのできる音楽で「少しでも何かのお役に立ちたい」「私たちは忘れません」の思いを込めて、仙台市宮城野区田子西市営住宅と陸前高田市の「アバッセたかた」のパブリックスペースにおいて当会メンバー6名により、これまでの「復興応援コンサート」を「ご縁と絆のコンサート」に名称変更してコンサートを開催しました。

新型コロナ感染対策として会場責任者の方により間隔をあけた配席・演奏スペースと客席との間に飛沫防止スクリーン設置・人数制限などを行っていただき、当会としても手指のアルコール消毒や演奏に当たってマスク着用や楽器に飛沫防止として手作りのマスクを装着するなどを行いました。

1 日目	11月7日(土)	12:20	仙台空港 (32m) 23.2m 480円	13:00	宮城野区	13:00~14:40	練習会	15:00~16:10	(演奏) 仙台市宮城野区 田子西市営住宅	17:00	宮城野区 (2h26m) 92.2km 0円	仙台市	夕食	ホテル							
		13:00-会場入り																			
2 日目	11月8日	8:30	ホテル (1h30m) 9.4km 620円	10:00	南三陸町	11:00	南三陸町復 興祈念公園 旧防災庁舎	11:40	南三陸町 (30m) 30.1km 0円	気仙沼市	昼食	12:10	気仙沼市 (30m) 18.6km 0円	陸前高田市	高田松原津波 復興祈念公園 奇跡の一本松	13:30~14:30	(演奏) 陸前高田市 アバッセたかた パブリック スペース	15:00	陸前高田市 (3h) 167.6m 1100円	仙台空港	解散
		13:00会場入り																			

プログラム

- ♪星条旗よ永遠なれ／作曲：スーザ
- ♪アメージング・グレイス／アメリカ民謡
- ♪口笛吹きと犬／作曲：アーサー・プライアー
- ♪栄冠は君に輝く／作詞：加賀大介 作曲：古関裕而
- ♪青葉城恋唄／作詞：岩間船一 作曲：さとう宗幸
- ♪千の風になって／作詞不詳 訳詞・作曲：新井満
- ♪ホール・ニュー・ワールド
／作詞：ティム・ライス 作曲：アラン・メンケン
- ♪見上げてごらん夜の星を
／作詞：永六輔 作曲：いずみたく
- ♪いのちの歌／作詞：Miyabi 作曲：村松崇継
- ♪四季の彩り (ふるさと～花～浜辺の歌～紅葉
～雪～ふるさと)
- ♪パプリカ／作詞・作曲：米津玄師
- ♪花は咲く／作詞：岩井俊二 作曲：菅野よう子
- ♪ふるさと／作詞：高野辰之 作曲：岡野貞一

出演者

- 宮城県仙台市
伊勢(フルート)
梅沢(ピッコロ・フルート・アルトフルート)
- 大阪府大阪市
浦田(ピッコロ・フルート・司会)
- 徳島県阿南市
土肥(ピアノ弾き語り・テノール・指揮)
- 福岡県福岡市
出光(ピアノ)
井料田(フルート・バスフルート)

■お問合せ先

各地の自治体職員有志によるコンサートの会
代表 井料田(イリョウタ) Tel090-9585-1807
※平日は12:00～13:00及び17:30～にお願いいたします。
ホームページ：<http://concertnokai.rdy.jp/>



本コンサートの活動資金につきまして紳貴廊様(福岡市中央区西中洲2-9 Tel.092-741-9675)に全面的にご協力をいただきました。福岡(博多)にお越しの際は是非ご来店ください。

令和2年11月7日(土) 15:00~
田子西市営住宅 集会所 (仙台市宮城野区田子西1丁目11番地)
ご協力: 田子西町内会 会長 川名様



令和2年11月8日(日)13:30~
 アバッセたかた パブリックスペース（陸前高田市高田町館の沖1）
 ご協力：高田松原商業開発協同組合様



フルート装着マスク等、せり鍋、南三陸町復興祈念公園旧防災庁舎、三得ランチ



フルート用のセーフティカード。バスフルート・アルトフルート用は100均で買った材料で手作り。



今回も「せり鍋」をいただきました。



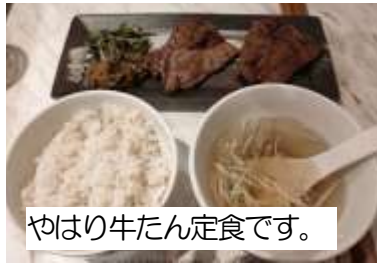
気仙沼市の島山さんからおすすめたいただいたお店で「三得ランチ」いただきました。メカジキのカマトロステーキは絶品でした。



高田松原津波復興祈念公園奇跡の一本松、牛たん定食



仙台空港にて



やはり牛たん定食です。



(寄稿)「ご縁と絆のコンサート2020」に寄せて

各地の自治体職員有志によるコンサートの会の皆さん6人が、宮城野区田子復興公営住宅の集会室で、これまでのご縁に感謝！とコンサートを行い、私も演奏を聞きに行きました。

東日本大震災復興の応援コンサートとして、2013年からのご縁があり、これまで毎年仮設住宅や青葉区などの復興公営住宅などで全国各地の自治体の職員が演奏くださっています。

今回は、コロナの関係もあり、演奏者と観客のあいだには透明なビニールシートもあり、十分な感染症対策での取り組み。

受け入れてくださった復興公営住宅の皆さまのご尽力にも感謝です。

今回は様々な種類のフルート4重奏をはじめピアノとフルートのコラボなどフルートの魅力満載でした。

フルートの飛沫対策用にドルチェ楽器が開発した、「フルートセーフティガード」を装着したり、飛沫対策グッズを手作りしたりなど、コロナの中でも工夫をしての演奏もまた味わい深く感じました。

ひぐち のりこ

11月8日(日)、久しぶりに館内にピアノの音色が響きました。「各地の自治体職員有志によるコンサートの会」の皆さまによるコンサートです。続く管楽器の調べにお客様が引き寄せられていきました。

感染症拡大の影響で、当店としても春以来のコンサート開催となり、その分、会場にいらしたお客様は感慨深く聞き入っておられました。

お忙しい中、遠くは福岡から当地にお越しくださり、心安らぐ時間をご提供いただきましたこと、心より御礼申し上げます。

コロナ禍の今だからこそ、音楽の力である「安らぎ」「勇気をもたらす」「人とのつながり」が際立って感じられたひとときでした。

今後のますますのご活躍と皆さま方のご健勝をお祈り申し上げますとともに、これからもたくさんの方々とともに楽しい時間をお過ごしくださいませ。ありがとうございました。

アバッセたかた

この度の「ご縁と絆のコンサート」に関わられた皆様、大変お疲れ様でした。いつもながら、井料田代表の類まれな行動力と関係各位のお力添えにより、今回も、意義深くまた楽しい演奏旅行となりましたこと、感謝いたします。大変ありがとうございました。

コロナ禍で今年の活動は中止だろう、と思っていた折の、浦田さんや土肥さんとの再会、出光さんとの出会い、そして梅沢さんの再登板、をとても嬉しく思います。来年、また多くの方々とお会いできることを楽しみにしています。

東日本大震災から10年が経とうとしています。今回訪れた陸前高田では、砂塵を上げていた重機やダンパーの姿が消え、穏やかな気候とも相まって新しい町づくりの息吹を感じることができました。どのような町に育っていくのか次回の訪問が楽しみです。

最後になりますが、1日も早く、また各地で演奏できる状況になることを願います。それまで皆様どうぞご自愛ください。

仙台市 伊勢

(寄稿)「ご縁と絆のコンサート2020」に寄せて

今回ご縁と絆のコンサートに参加して感じた事は、昨年初めてお会いした田子西住宅の皆さんの元に今年も寄せていただき、演奏を聞いていただけたことの喜びです。参加される方との間にビニールシートをし、検温、消毒、マスク、演奏時は楽器にも飛沫防止シートを装着という万全のコロナ対策を施して臨みました。

コロナ禍で制限されていたため、皆さんも音楽が生で聴けて嬉しいとのありがたいお言葉をいただきましたが、演奏する私達も久々に音楽を聞いていただけたことがとても嬉しく、元気をいただきました。何にも変えがたい私の元気の元です。ありがとうございました。

今年は陸前高田市に初めて行かせていただき、あの一本松を見て、自分もしっかり生きなきゃいけないと思いました。ささやかな演奏でしたが、宮城・岩手の方々と少しの時間音楽で繋がれたこと、又、普段は其々遠くに散らばって仕事をしている職員の仲間との絆を深められたように思えて、私自身また頑張ろうと思える機会を与えて下さった皆様に感謝しています。来年も田子西住宅の方々をはじめ皆様にお会いできることを楽しみにしています。ありがとうございました。

大阪市 浦田

今回のコンサートが無事に開催できたことを嬉しく思うと共に、受け入れてくださった方々への感謝の思いで一杯です。

コロナ禍において、私の地元でも音楽系のイベントはほぼ中止・延期となっています。今年は演奏会は難しいだろう、来年を待つしかないか、と思っていた所に今回のコンサートのお話をいただきました。

参加するかどうかだいぶ悩みました。私の業務は介護関係であり、お客様、特に高齢の方と関わる内容が多い内容です。

「万が一のことがあってはならない」という思いと「演奏をし、来て頂いた皆様に喜んでもらいたい」という思いが頭の中で交錯喧嘩をしていました。

悩みに悩んだ末、最終的に参加させていただくこととなりました。

そして今は参加してよかったという思いで一杯です。

まだコロナ禍は続くかもしれません。これからも音楽に対する風当たりは強いままかもしれません。

しかし、いつかはコロナ禍も収まることを信じ、練習に励み、次の機会を待ちたいと思います。

徳島県阿南市 土肥

まず始めに、全行程のこまごまとした段取りをされた井料田さん、またその全てにおいて、気持ちよく一緒に下さった伊勢さん、梅沢さん、土肥さん、浦田さんに心より感謝致します。初参加の我が身には勝手のわからないことも多く、何もかもが驚きの連続でした。熱心に聴いて下さった市民の方々の姿も有難いものでした。

震災のあった年は身内のこともあり自分自身大きな変化の年でしたが、ようやく現地を訪れることが出来、しっかりと立つ一本松の姿は特に感慨深いもので励まされた思いです。東北の空気と陽射しを楽しんで無事帰途についた三日間でした。

福岡市 出光

令和2年11月の「ご縁と絆のコンサート2020」を終えて

今回、新型コロナ禍の中でコンサート開催については代表としていろいろと悩みましたが、感染拡大した場合は中止することを前提条件に、仙台市宮城野区の「田子西町内会」様と「高田松原商業開発協同組合」様のご協力・ご尽力により「ご縁と絆のコンサート2020」を開催しました。

開催に当たっては「コンサートの会」の会員からも慎重なご意見もいただきましたが、このような状況下だからこそ生の演奏をお届けしたい、何より東日本大震災の被災地で演奏活動を継続することに“意義”があるのではないかとお思いで開催を決定しました。

感染防止について会場の方にも間隔を開けた席の配置や飛沫防止スクリーンを設置していただくなどの対策をとっていただきましたが、私たちも手指のアルコール消毒、フルートに手作りのマスクを装着、マスクをしての歌や司会など可能な限りの対策を講じました。

お聴きいただいた方から「久しぶりの生演奏とてもよかった。」「楽しめました。」「とお声かけいただき、演奏活動などの自粛の中で私たちも久しぶりに演奏することを楽しめましたが、お聴きいただいた方々にも音楽を楽しんでいただけたことに喜びを感じました。

なお、コンサート名をこれまでの「復興応援コンサート」から「ご縁と絆のコンサート」に変更しましたが、理由としては福岡市職員音楽会実行委員会が5年、「コンサートの会」で4年と継続して活動する中で、コンサートに関わっていただく全ての方々との“ご縁”と“絆”を強く感じているからです。

今年の「コンサートの会」の演奏活動は年当初に「平成30年7月豪雨〔西日本豪雨〕」「令和元年台風第19号等」「北海道胆振東部地震」「東日本大震災」の被災地での復興応援コンサートを計画していたところ新型コロナ禍によりほとんどを中止しなければならなかった。

来年こそは新型コロナも終息して心置きなく演奏することができ、ご来場の皆様にも大きな声で歌っていただけて一緒に音楽を楽しんでいただければと思っています。

最後になりましたが、今回出演いただいた会員の皆様、新型コロナへの懸念や業務の事情などで出演できなかったけれど陰ながらご声援いただきました会員の皆様、開催に当たりご協力・ご尽力いただきました皆様、そしてコンサートに足をお運びいただきお聴きいただきましたご来場の皆様にも厚く御礼申し上げます。

各地の自治体職員有志によるコンサートの会 代表 井料田 充